

平成24年度 事業報告
(平成24年4月1日より平成25年3月31日迄)

1. 郷土芸能に関する発表会の開催

(1) 全国地芝居サミット:6月9日(土)、10日(日)

「第22回全国地芝居サミットinやぶ」が、兵庫県養父市の国指定重要有形民俗文化財「葛畑の舞台(芝居堂)」に於いて以下の日程、内容で開催された。参加団体は、地芝居関係が20団体、他賛助・個人の全郷芸会員が多数参加。

6月9日(土) 14時～ 開会 会場:「葛畑の舞台(芝居堂)」

開会式～葛畑三番叟「せきのみや子ども歌舞伎クラブ」

基調講演&対談

葛西聖司(元NHKアナウンサー)

水ロー夫(松竹株式会社関西演劇部)

パネルディスカッション

コーディネーター 葛西聖司(元NHKアナウンサー)

パネリスト(団体)

横仙歌舞伎保存会 副会長 福永忠昭

小原歌舞伎保存会 会長 永江正人

葛畑農村歌舞伎伝承会 会長 西村 武

交流会レセプション会場:ハチ高原 万両

6月10日(日) 9時30分～16時30分 会場:「葛畑の舞台(芝居堂)」

歌舞伎上演

○せきのみや子ども歌舞伎クラブ「傾城反魂香 土佐将監閑居の場」

○サミット宣言～次期開催地紹介

○小原歌舞伎保存会こども歌舞伎 菅原伝授手習鑑 車曳き

○南光子子ども歌舞伎クラブ「寿式三番叟」

○横仙歌舞伎奈義町こども歌舞伎教室「義経千本桜吉野山道行の場」

(2) 全国こども民俗芸能大会:8月18日(土)

東京都新宿区の日本青年館・大ホールに於いて、「第14回全国こども民俗芸能大会」を開催した。

<内容>

全国の都道府県教育委員会の推薦団体から選考委員会で選出された様々な子どもたちの民俗芸能と在日の海外の子どもたちの民俗芸能の披露及び情報交換・交流会を行った。今回は「東日本大震災郷土芸能復興支援プロジェクト事業」の一環として、協会会員枠の2団体を震災から復興に尽力している子どもたちを「復興支援枠」として2団体招聘した。

<出演団体>

○北海道・東北ブロック 岩手県田野畑村【復興支援枠】

「菅窪鹿踊」 菅窪鹿踊保存会・田野畑村立田野畑小学校踊組

○北海道・東北ブロック 宮城県塩竈市【復興支援枠】

「塩竈神楽」 塩竈市立第三小学校郷土芸能クラブ

○北海道・東北ブロック 福島県田村市「大倉の太々神楽」 大倉太々神楽保存会

○関東ブロック 東京都奥多摩町「川野の車人形」 川野車人形保存会

○近畿・東海・北陸ブロック 愛知県豊田市「豊田市猿投の棒の手」 四郷地区棒の手保存会

○中国・四国ブロック 広島県庄原市「比婆荒神神楽」 比婆荒神神楽子ども神楽塾

○九州・沖縄ブロック 熊本県八代市「植柳盆踊り」 植柳盆踊り保存会

○在日海外団体 神奈川県横浜市「中国獅子舞」 横浜山手中華学校舞獅隊

(3) 全国獅子舞フェスティバル:11月17日(土)、18日(日)

「第15回全国獅子舞フェスティバル掛川」が静岡県掛川市に於いて開催された。

<内容・会場>

掛川市と静岡県内及び全国の様々な形態の獅子舞の共演とシンポジウム

17日(土) シンポジウム「郷土芸能の伝統をどう受け継ぐべきか」

会場:掛川グランドホテル

基調講演:星野紘(東京文化財研究所名誉研究員)

シンポジウムコーディネーター:星野紘

パネラー:廣田秀久(高部獅子舞保存会会長)

元二富士雄(二條獅子連事務局長)

中山東海(掛川市瓦町区長)

谷部真吾(名古屋大学大学院研究科助教)

アドバイザー:高橋裕一(獅子博物館館長)

18日(日) 獅子舞の共演:メインステージ(城下通り)、サブステージ(掛川城公園)

<出演団体>

◇県外団体

- 「行山流都鳥鹿踊」行山流都鳥鹿踊保存会(岩手県奥州市)
- 「駒木鹿子踊」駒木鹿子踊保存会(岩手県遠野市)
- 「石原のささら獅子舞」石原のささら獅子舞保存会(埼玉県川越市)
- 「南信州の大型屋台獅子」名古屋熊獅子舞保存会(長野県飯田市)
- 「京都の六斎念仏」京都中堂寺六斎会(京都府京都市)
- 「因幡の麒麟獅子舞」因幡麒麟獅子舞の会(鳥取県鳥取市)
- 「二條の獅子舞」二條獅子連(香川県三木町)
- 「高部の獅子舞」高部獅子舞保存会(愛媛県今治市)
- 「名護の大獅子」名護市青年団やんばる船(沖縄県名護市)

◇県内、市内団体

- 「焼津神社の獅子木遣り」焼津神社獅子木遣り保存会(静岡県焼津市)
- 「天宮神社十二段舞楽」
天宮神社十二段舞楽保存会・遠江総合高校郷土芸能部(静岡県森町)
- 「かんからまち」かんからまち保存会(静岡県掛川市瓦町)
- 「紺屋町木獅子の舞」紺屋町木獅子の舞保存会(静岡県掛川町紺屋町)
- 「仁藤町の大獅子」仁藤町の大獅子(静岡県掛川市仁藤町)

(4) 第14回受け継がれていく伝統人形芝居:6月16日(土)、17日(日)

八王子車人形西川古柳座主催、全郷芸共催で八王子市の西川古柳座に於いて開催された。

<出演>

- 津軽伝統 金多、豆蔵人形座(青森県)「鬼人お松」
- 人形浄瑠璃 猿八座(新潟県)「小栗判官 照手車引きの場」
- 西畑人形 朝日若輝一座(香川県)「岩見重太郎 大蛇退治」
- 八王子車人形 西川古柳座(東京都)「野ざらし」

(5) 明治天皇百年祭～郷土芸能奉納:7月28日(土)、29日(日)、30日(月)

平成24年7月30日は、明治天皇が崩御されて百年目を迎える。この大きな節目に東日本大震災で被災された方々の慰霊と地域の復興を願い、震災の被害を受けた地域の郷土芸能を明治神宮で奉納し、広く一般にも公開した。

□開催期日:平成24年7月28日(土)、29日(日)、30日(月)

□会場:明治神宮社御殿前及び原宿前広場特設舞台

<出演団体>

- 「大槌の虎舞」向河原虎舞風虎会(岩手県上閉伊郡大槌町)
- 「金津流獅子躍」金津流獅子躍連合会(岩手県奥州市)
- 「本吉法印神楽」本吉法印神楽会、女川法印神楽保存会(宮城県本吉郡南三陸町)
- 「下増田麦搗き踊」下増田麦搗き踊保存会(宮城県名取市)

- 「閑上太鼓」 閑上太鼓保存会（宮城県名取市）
- 「相馬宇多郷の神楽」 磯部敬神会（福島県相馬市）
- 「請戸の田植踊」 請戸芸能保存会（福島県双葉郡浪江町）
- 「江戸の里神楽」 松本源之助社中（東京都荒川区）※特別出演

(6) かながわ伝統芸能祭「地芝居2013」:平成24年3月3日(日)

神奈川県事業として「神奈川県立青少年センターホール」において開催され、その舞台制作を行った。

<出演・演目>

- 大谷芸能保存会歌舞伎部会（海老名市） 子ども歌舞伎 「三番叟」
- 歌舞伎ワークショップ～青少年歌舞伎体験 「白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場」
- 大谷芸能保存会歌舞伎部会（海老名市） 「御所桜堀川夜討 弁慶上使」

2. 指導者、保存団体の育成

(1) 指導者研修会「第9回伝統文化研修セミナー」:8月18日(土)・19日(日)

18日:日本青年館大ホールにおいて開催された「第14回全国こども民俗芸能大会」のリハーサルを星野氏の解説付きで見学、その後公演を鑑賞した。

19日:指導者研修会「第9回伝統文化研修セミナー」を日本青年館中ホールに於いて開催した。

<内容>

基調講演 「こどものまつり 春夏秋冬・正月」 講師:芳賀日出男(写真家)

事例発表 ①「菅窪鹿踊」 岩手県下閉伊郡田野畑村

田野畑村立田野畑小学校 校長 早川 幸男

②「田代島獅子舞」 宮城県石巻市

石巻市田代島獅子舞保存会 会長 尾形 勝壽

③「請戸の田植踊」 福島県双葉郡浪江町

請戸芸能保存会 副会長 佐々木繁子

パネルディスカッション 「地域再生の基礎 民俗芸能を支えるこどもたち」

◎コーディネーター:小島 美子(国立歴史民俗博物館名誉教授)

○パネラー :久保田裕道 (國學院大學兼任講師)

小谷 竜介 (宮城県教育委員会文化財保護課保存活用班技術主査)

田村 学 (国立教育政策研究所教育課程調査官)

星野 紘 (東京文化財研究所名誉研究員)

(2) 東日本大震災郷土芸能復興支援プロジェクト

平成23年3月11日の東日本大震災によって甚大な被害を受けた岩手県、宮城県、福島県の東北3県を中心として、被害を受けた郷土芸能の復興のための支援プロジェクト事業として、広く一般に支援金を募り、指定文化財の有無に関らず支援を行った。支援金の配賦などについては、郷土芸能復興支援プロジェクト委員会を設置して決定した。

<郷土芸能復興支援プロジェクト委員会>

委員長 中嶋 春洋 (公益社団法人全日本郷土芸能協会理事長)

副委員長 城井 智子 (公益社団法人全日本郷土芸能協会専務理事)

委員 久保田裕道 (國學院大學兼任講師)

委員 笹生 昭 (公益社団法人全日本郷土芸能協会常務理事)

委員 星野 紘 (東京文化財研究所名誉研究員)

委員 森下 春夫 (公益社団法人全日本郷土芸能協会常務理事)

◇第1次「活動支援プログラム」助成

応募期間:平成24年5月21日～6月30日

申請数:9件 採択数:8件(600,000円)

◇第2次「活動支援プログラム」助成

応募期間:平成24年11月16日～12月25日

申請数:5件 採択数:3件(250,000円)

◇第1次「次世代継承支援プログラム」助成

助成数:2件 200,000円(第14回全国こども民俗芸能大会復興支援枠)

○復興支援事業

東京都府中市主催「希望の環 東北復興支援プロジェクト」へ被災地の郷土芸能の派遣要請を受けて、平成25年3月10日(日)に平和島競艇場の当該催事に「春日流八幡鹿踊」(岩手県花巻市)を派遣し、芸能披露を行った。

(3)文化庁「平成24年度文化芸術振興費補助金(文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業)」の補助金交付を受けた事業「地芝居の指導者、継承者育成のための研修会・ワークショップ」を以下のとおり開催した。

①地芝居ワークショップ in 南魚沼(新潟県南魚沼市)

日 程:平成24年7月7日(土)7月8日(日)

テーマ:魚沼地方の地芝居の自立と活性化に向けて

会 場:南魚沼市民会館多目的ホール

②地芝居ワークショップ in 尾張・美濃(愛知県名古屋市・岐阜県瑞浪市)

日 程:平成24年7月21日(土)22日(日)

テーマ:全国で最も多くの地芝居保存会が活動する愛知・岐阜等中部地方の地芝居が抱える問題点と次世代に繋ぐ地芝居

会 場:7月21日 名古屋御園座

7月22日 芝居小屋「相生座」、木ノ暮の農村歌舞伎舞台

③地芝居ワークショップ in 神戸(兵庫県神戸市北区)

日 程:平成24年9月1日(土)2日(日)

テーマ:農村舞台を数多く有する地域の地芝居の活性化

会 場:9月1日 北区役所山田連絡所

9月2日 すずらんホール

④地芝居ワークショップ in 秩父路(埼玉県小鹿野町・秩父市)

日 程:平成24年10月27日(土)28日(日)

テーマ:関東で自立を目指す秩父地方の地芝居

会 場:10月27日 小鹿野文化センター

10月28日 萩平農村歌舞伎舞台

⑤地芝居ワークショップ in かながわ(神奈川県横浜市)

日 程:平成25年2月9日(土)10日(日)

テーマ:青少年のための地芝居(歌舞伎)ワークショップ

会 場:神奈川県立青少年センター

(4)子ども民俗芸能フェスティバル2012:平成24年11月4日(土)

岩手県北上市の北上市文化交流センターさくらホールで民俗芸能の後継者育成等を目的として開催された標記事業に主催者より当協会顧問の芳賀日出男氏の基調講演の依頼を受け、派遣した。基調講演のテーマは「よみがえる ふる里の祭り」で、第2部は子どもたちの芸能が披露された。

3. 情報の収集及び提供

(1)情報収集及び提供

ホームページは、主たる事業内容が確定次第に更新。平成24年7月。

(2)会報発行

第67号から第70号まで発行した。

○第67号 平成24年 4月20日 発行(24頁)

○第68号 平成24年 7月15日 発行(24頁)

○第69号 平成24年10月15日 発行(24頁)

○第70号 平成25年 1月15日 発行(24頁)

(3) 映像の収集と活用

「郷土芸能ストリーム・ビデオライブ」

郷土芸能の上映会とそのインターネット配信を通じて、日本全国の地域コミュニティと密接に結びついている「郷土芸能」を若い世代を中心に発信し、郷土芸能に接する機会を広げることで、理解を深めサポートする層の増進を図ることを目的として開催した。

□開催日時: 毎月第2水曜日の19時～21時(7月以降は奇数月)

4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、9月12日、11月14日、1月9日、3月13日

□会場: 全郷芸事務所

(4) 「無形文化遺産情報ネットワーク」: インターネットにて平成25年3月公開

全郷芸と(一社)儀礼文化学会で東日本大震災以降の被災地の郷土芸能や祭礼の情報収集及び支援に関係者の協力で行ってきたが、これらの調査収集したデータを公開し、被災地の再確認や復興支援と、無形文化の重要性の更なる認識につながる情報発信を目的として以下の4団体が協働して「無形文化遺産情報ネットワーク」を立ち上げた。

一般社団法人儀礼文化学会、公益社団法人全日本郷土芸能協会

独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所、独立行政法人防災科学技術研究所

4. 出版物の発行

全郷芸編「日本の祭り文化事典」(発行: 東京書籍)の普及を行った。

5. 国際交流

日中国交正常化40周年記念事業「スーパー夏祭り・イン・北京2012」: 9月1日(土)2日(日)

平成24年は日中国交正常化40周年にあたり、その記念事業として開催された「2012日中国民交流友好年実行委員会」(米倉弘昌委員長)、「スーパー夏祭り北京推進委員会」等が主催する標記の事業に参加、山形県の「花笠踊り」を派遣し芸能披露を行った。

□開催期日: 平成24年9月1日(土)、2日(日)

□会場: 北京市朝陽公園「中心島劇場」

□出演: 「花笠踊り」山形県人東京連合会(三沢潔子会長)

6. 顕彰

6月17日(土)の平成24年度総会において、入会5年継続の団体会員6団体と、10年継続の団体会員10団体に感謝状を贈呈した。

7. 調査研究

東日本大震災の被災地を含め全国の郷土芸能に関する現状について調査を行った。

平成24年度事業報告の付属明細書

1. 役員等に関する事項(平成25年3月31日現在)

<理事> 定数 14人～20人 <監事> 定数 3人以内
 任期 2年 任期 4年
 現在数 常勤 3人 非常勤 16人 現在数 常勤 0人 非常勤 2人

役職名	氏名	常/非常勤	任期	現職名(元職名)	当初就任日
理事長	中嶋春洋	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	元国際交流基金常務理事	平成9.6.7
専務理事	城井智子	常勤	平成23.6.18～25.6.17	(公社)全日本郷土芸能協会専務理事	平成7.5.24
常務理事	笹生昭	常勤	平成23.6.18～25.6.17	(公社)全日本郷土芸能協会常務理事	平成7.5.24
常務理事	中坪功雄	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	(一社)日本イベントプロデューサー協会参事	平成7.5.24
常務理事	松本茂雄	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	江戸の里神楽松本社中	平成7.5.24
常務理事	森下春夫	常勤	平成23.6.18～25.6.17	(公社)全日本郷土芸能協会常務理事	平成9.6.7
理事	大住恭三	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	(有)ソフト21社長	平成23.6.18
理事	太田良達男	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	大井八幡宮宮司	平成7.5.24
理事	小田日出男	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	有田神楽団代表	平成7.5.24
理事	片桐登	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	大鹿歌舞伎保存会代表	平成11.6.12
理事	加藤義雄	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	上州八木節会会主	平成15.6.14
理事	佐藤綾子	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	日本民踊綾芽会会主	平成11.6.12
理事	瀬沼亨	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	八王子車人形家元	平成11.6.12
理事	高橋裕一	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	獅子博物館館長	平成21.6.20
理事	橋本治夫	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	京都中堂寺六齋会会長	平成9.6.7
理事	平野熙明	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	山形県花笠協議会代表	平成7.5.24
理事	藤原澄男	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	高津神楽社中会長	平成23.6.18
理事	星野紘	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	東京文化財研究所 名誉研究員	平成23.6.18
理事	山口清文	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	全国地芝居連絡協議会 議長	平成21.6.20
監事	小泉雄嗣	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	出塚会計事務所 税理士	平成7.5.24
監事	星野敬太郎	非常勤	平成23.6.18～25.6.17	上三原田歌舞伎舞台伝承 委員会事務局長	平成21.6.20

2. 職員に関する事項(平成25年3月31日現在)

役職名	氏名	常/非常勤	就任年月日	担当事務	備考
職員	小岩秀太郎	常勤	平成16.11.8	一般事務	

3. 会議に関する事項

(1) 社員総会に関する事項

定款第4章第15条に基づく社員総会の報告

平成24年度定時社員総会

期日:平成24年 6月 17日(土)

会場:日本青年館 6階GR会議室

出席数:191名(委任状含む)／総数342名

議案	第1号議案	平成23年度事業報告	可決
	第2号議案	平成23年度会計報告・監査報告	可決

(2) 理事会に関する事項

定款第6章36条に基づく理事会の報告

①平成24年度第1回通常理事会

平成24年5月30日に、19名の理事全員の承認が得られ、監事も定款第41条の適用について異議がなく、平成24年度通常理事会の決議事項である「平成23年度事業報告及び決算の承認」及び「平成24年度定時社員総会の招集」について、定款第41条(決議の省略)の適用を行った。

②平成24年度臨時理事会

期日:平成24年 6月 17日(土)

会場:日本青年館 6階GR会議室

出席数:12名／総数19名

議案	第1号議案	規則・規程(案)等の承認の件	可決
	第2号議案	新入会員の承認の件	可決
	第3号議案	業務執行理事会設置の件	可決
	報告事項	業務執行理事の業務執行報告	報告

③平成24年度第2回通常理事会

期日:平成25年 3月 16日(土)

会場:全郷芸事務所

出席数:16名／総数19名

議案	第1号議案	基本財産の件	可決
	第2号議案	平成25年度事業計画	可決
	第3号議案	平成25年度収支予算	可決
	第4号議案	資金調達及び設備投資の見込みについて	可決
	第5号議案	平成25年度通常総会招集について	可決
	報告事項	業務執行理事の業務執行報告	報告

(3) 業務執行理事会に関する事項

業務執行理事会の開催

第1回 平成24年 7月 6日(金)

第2回 平成24年10月23日(火)

第3回 平成25年 2月27日(水)

4. 社員の異動状況

社員種別	平成24年3月31日現在	平成25年3月31日現在	増減数	摘要
団体会員	242	238	-4	

個人会員	94	103	9	
賛助会員	10	9	-1	

5. 平成24年度後援名義使用承認事業

全後第24-1号（平成24年5月7日承認）

名称 第23回都筑太鼓公演
期日 平成24年 6月 9日(土)
主催 特定非営利活動法人 横浜都筑太鼓

全後第24-2号（平成24年5月14日承認）

名称 第8回登米市民俗芸能大会
期日 平成24年 7月8日(日)
主催 登米市民俗芸能協会

全後第24-3号（平成24年6月15日承認）

名称 ふるさとの祭り2012 第12回地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会ふくしま
期日 平成24年10月27日(土)～28日(日)
主催 財団法人地域伝統芸能活用センター、福島県、郡山市、会津若松市

全後第24-4号（平成24年6月17日承認）

名称 第39回江戸里神楽「松本源之助のすべて」
期日 平成23年10月14日(日)
主催 松本源之助社中

全後第24-5号（平成24年6月18日承認）

名称 第39回鳥海獅子まつり
期日 平成24年 8月16日(木)
主催 由利本庄市 由利本庄市教育委員会 鳥海郷土芸能保存会、本海獅子舞番楽伝承者協議会

全後第24-6号(平成24年6月25日承認)

名称 田楽座創立50周年記念プレステージ 飯田公演「万歳楽」
期日 平成24年11月29日(木)
主催 みんなで田楽座をみまい会

全後第24-7号（平成24年6月25日承認）

名称 田楽座 大町公演 「ふるさと こよなく 吉日燦々」
期日 平成25年2月24日(日)
主催 田楽座を大町で楽しむじゃね～会

全後第24-8号（平成24年7月3日承認）

名称 「石山裕雅の会」第一節
期日 平成24年12月16日(日)
主催 石山裕雅社中

全後第24-9号（平成24年7月9日承認）

名称 田楽座上越公演 「万歳楽」
期日 平成24年12月2日(日)
主催 「伝 伝 田楽座」

全後第24-10号（平成24年7月9日承認）

名称 田楽座公演 「ふるさとこよなく ～吉日燦々～」
期日 平成25年1月20日(日)
主催 萌えろ 燃えろ 田楽座の会

全後第24-11号（平成24年7月9日承認）

名称 田楽座 松本公演 「万歳楽」
期日 平成25年4月21日(日)

- 主催 田楽座を激しく応援する会
 全後第24-12号 (平成24年7月31日承認)
 名称 第24回「民俗芸能と農村生活を考える会」
 期日 平成25年 2月 10日(日)
 主催 社団法人全国農協観光協会
- 全後第24-13号 (平成24年8月1日承認)
 名称 「れきみん秋祭り2012-未来へと伝えよう私たちの文化」
 期日 平成24年 10月 27日(土) 11月 3日(土・祝)
 主催 財団法人仙台市市民文化事業団
- 全後第24-14号 (平成24年8月6日承認)
 名称 子ども民俗芸能フェスティバル 2012
 期日 平成24年 11月 4日(日)
 主催 北上市文化財活性化実行委員会
- 全後第24-15号 (平成24年8月13日承認)
 名称 東京都指定無形民俗文化財 秋川歌舞伎創立20周年記念公演
 期日 平成24年 10月 14日(日)
 主催 秋川歌舞伎保存会
- 全後第24-16号 (平成24年8月13日承認)
 名称 第22回 ひたち秋祭り～郷土芸能大祭
 期日 平成24年 10月6日(土)～10月7日(日)
 主催 公益財団法人日立市科学文化情報財団
- 全後第24-17号 (平成24年9月10日承認)
 名称 「シリーズアジアの人形芝居 part16 白山麓・東二口文弥人形 東京公演」
 期日 平成24年11月3日(日)、10日(土)・11日(日)
 主催 公益財団法人現代人形劇センター
- 全後第24-18号 (平成24年12月5日承認)
 名称 鬼よ燃えろ! 冬の^{みちのく}芸能まつり part4
 期日 平成25年 2月 10日(日)
 主催 北上市文化財活性化実行委員会
- 全後第24-19号(平成24年12月21日承認)
 名称 神在乃国しまね「ワールド神楽フェスティバル」
 期日 2013年11月2日(土)3日(日)4日(月・祝)
 主催 ワールド神楽フェスティバル実行委員会
- 全後第24-20号(平成24年12月26日承認)
 名称 第10回こども六斎教室成果発表会
 期日 平成25年 2月 24日(日)
 主催 こども六斎教室実行委員会
- 全後第24-21号(平成25年1月10日承認)
 名称 第15回全国子供歌舞伎フェスティバルin小松
 期日 平成25年5月4日(土)～5日(日)
 主催 石川県小松市、全国子供歌舞伎フェスティバル in 小松実行委員会、小松商工会議所、
 曳山八基曳揃え実行委員会
- 全後第24-22号(平成25年1月21日承認)
 名称 第24回都筑太鼓公演
 期日 平成25年 6月 8日(土)
 主催 特定非営利活動法人 横浜都筑太鼓
- 全後第24-23号(平成25年3月27日承認)
 名称 第9回「雅の会」
 期日 平成25年 6月 30日(日)
 主催 武州里神楽石山社中